

どんな感じ? パパの育休LIFE

「パパの育休」に注目が集まっています。実際に育休を取得したパパに、育休中の生活や家族への思い、育休後の変化などについて聞いてみました。



case.8 林秀治さん(39歳)
職業:会社員
(ハリタ金属勤務)
家族:妻(26歳)
長女(8ヶ月)
育休取得期間:1週間を2回

当初、育休取得は念頭になかったといふ林秀治さん。妻の両親や祖母との同居で子育てのサポートを得やすいことや、転職後半年余りだったことなどが理由でした。妻の出産を聞いた上司や人事担当者から育休取得をすすめられ、職場の先輩ママからも「産褥期と子どもが動き出す時期にパパがいると助かる」と助言を受けて、「子どもが2カ月頃と9カ月頃に1週間ずつ、2回に分けて取得することにしました。育休前からおむつ替えや沐浴などに進んで関わるうちに、産後ママには休息がほとんどないことが心配になつた林さん。育休中はできるだけ妻に自由な時間をつくると決めました。自分1人で子どもをみることに最初は不安もありましたが、徐々に慣れて寝かしつけもコツをつかんで得意に。子どもの成長の瞬間を妻と共有する

会社とのやりとり

上司や人事からのすすめで

妻の出産に際して、上司や人事ユニットの方から育休の取得をすすめられました。「いつでも好きな時期に好きなだけ取得してよい。仕事はフォローする」と前向きな言葉で取得しやすい環境を整えてもらったことが、後押しになりました。

なかで家族の時間の大切さを実感。日々の家事・育児にも「感謝を言葉で伝えるようになった」そうです。
1回目の育休から復帰後、仕事でもフォローし合う態勢を意識し「感謝を忘れずにしています」という林さん。2回目の育休生活を心待ちにしています。

育休を取ってみて…



働くことは大事ですが、一番は家族であ

り、家事・育児もやるべきことと実感しました。育休取得を迷う方に「仕事は何とかなるから奥さんと子どものことを考えて。子どもの成長は幸せやぞ」と伝えたいです。

家族のこれから…

家族3人でできることは何にでもチャレンジしてみたいのです。いろいろなことがあるのでしょうか、何でも笑い話にかえて、笑顔と感謝の家族でありたいと思います。

育休を取ってよかったこと!

1. 妻にリフレッシュする時間をつくれたこと
2. 育児の楽しさと大変さを知り、感謝できるようになったこと
3. 子どもの成長を3人で感じることができたこと



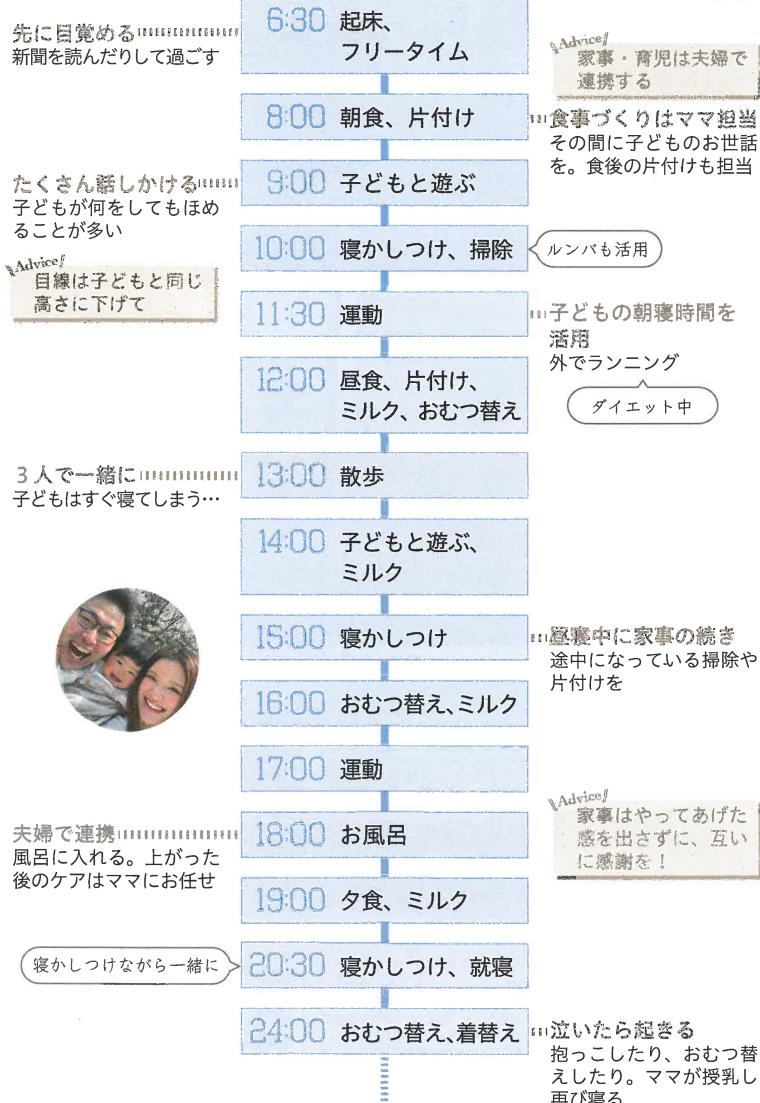
娘の成長と一緒に実感できてうれしい

パパが育休を取ってくれたおかげで、娘の成長と一緒に感じることができてうれしかったです。おむつ替えや毎日のお風呂、寝かしつけなども率先してやってくれるので本当に助かっています! いつも本当にありがとうございます。

パパが育休を取得してみたどうでしたか?



●育休パパの1日



夫婦で連携
風呂に入れる。上がった後のケアはママにお任せ

寝かしつけながら一緒に

寝かしつけ、就寝

おむつ替え、着替え

泣いたら起きる

抱っこしたり、おむつ替えたり。ママが授乳し再び寝る